

# 小川敏夫法務大臣就任インタビュー

## 「タイミングは逃さない」

1月13日に発足した野田佳彦内閣で、小川敏夫氏(昭45法)が法務大臣に就任されました。本学校友では砂田重民氏(昭15商・元文部大臣)、田名部匡省氏(昭32営・元農林水産大臣)に続いて3人目の大臣となります。小川法務大臣にこれまでを振り返っていただきました。



**プロフィール** 昭和23年東京都練馬区生まれ。昭和41年立教高校卒業。昭和45年立教大学法学部卒業、同年司法試験合格。裁判官、検事、立教大学法学部・大蔵省税務大学校各講師・弁護士を務める。平成10年参議院議員選挙東京選挙区当選、現在3期目。内閣委員長、外交防衛委員長、決算委員長、農林水産委員長、民主党参議院幹事長等を歴任。平成24年法務大臣就任。校友会では昭和58～平成4年度組織委員、昭和58年度より代議員。平成18年度より練馬立教会副会長。

「法学部の出身で卒業後に司法試験に合格されていらっしゃるんですね。なぜ法学部を選ばれたのですか。」  
法律が世の中の基本ではないかと思っていました。弁護士や法律家というもの、しっかりとした芯があるように感じていました。

「学生時代について教えてください。課外活動は何をされてましたか。」  
はじめはスペインギタールに入りました。でも、年くらいで才能がないことが分かりました(笑)。リズム感がないんです。その後、学部の友達に誘われて、法学研究会に所属していました。

「ゼミでの思い出を教えてください。」  
民法は四宮和夫先生、商法は田村諱之輔先生に教わっていました。当時はまだ立教大学の学生は司法試験合格者が少なく、先生方は「司法試験に合格する人材を育てよう」と熱心に教えてくださいました。早くから時間をかけて指導を受けなければ駄目だと仰り、当時は

「大学卒業後は何をされていたのですか。」  
立教大学の法学研究科に進学しました。法学部にいた頃は就職活動もしましたが、進学してからは司法試験合格に目標を切り替えて勉強に取り組みました。

「司法試験合格後について教えてください。」  
司法試験の合格がラッキーの始まり、と話してくださいましたが、そのラッキーな結果に至るまでにさまざまなことを重ねていって、いかに感じました。ご子息も本学で学び始められました。後輩として、小川大臣のご活躍をお祈りしております。 小島緑(平21社)

「ゼミでの思い出を教えてください。」  
民法は四宮和夫先生、商法は田村諱之輔先生に教わっていました。当時はまだ立教大学の学生は司法試験合格者が少なく、先生方は「司法試験に合格する人材を育てよう」と熱心に教えてくださいました。早くから時間をかけて指導を受けなければ駄目だと仰り、当時は

「大学卒業後は何をされていたのですか。」  
立教大学の法学研究科に進学しました。法学部にいた頃は就職活動もしましたが、進学してからは司法試験合格に目標を切り替えて勉強に取り組みました。

「司法試験合格後について教えてください。」  
司法試験の合格がラッキーの始まり、と話してくださいましたが、そのラッキーな結果に至るまでにさまざまなことを重ねていって、いかに感じました。ご子息も本学で学び始められました。後輩として、小川大臣のご活躍をお祈りしております。 小島緑(平21社)

「司法試験合格後について教えてください。」  
司法試験の合格がラッキーの始まり、と話してくださいましたが、そのラッキーな結果に至るまでにさまざまなことを重ねていって、いかに感じました。ご子息も本学で学び始められました。後輩として、小川大臣のご活躍をお祈りしております。 小島緑(平21社)

「その後、政治の道へ進まれたのには何かきっかけがあったのでしょうか。」  
ちょうど子どもが生まれた頃、国債発行残高が200兆円を超えました。税収が50兆円しかないのに、4倍もの借金を国が抱えたんです。これは何とかしなくちゃいけないと思いました。今や国債は1000兆円にも膨れ上がっていますが、この状況を改善し、次世代が夢を持ちいきいきと活躍できる社会を残していきたい。そう考えています。

「次世代を担う立教生へメッセージをお願いします。」  
立教生はいい素質や能力を持っているのに、それを生かし切れていない人が多いように思います。タイミングを逃さず、チャンスをつかみ取って下さい。そうすれば、どんな新しい道が開けていきますよ。

「インタビュー後記」  
初めてお会いしたのが約30年前の練馬立教会で、それ以来、練馬立教会の行事で交流し、昔から憧れの先輩です。今回の取材は終始和やかな雰囲気で行われ、小川大臣の温厚な人柄が出ておりました。これからの益々のご活躍を祈念いたします。 鈴木敦(昭62法)

「インタビュー後記」  
初めてお会いしたのが約30年前の練馬立教会で、それ以来、練馬立教会の行事で交流し、昔から憧れの先輩です。今回の取材は終始和やかな雰囲気で行われ、小川大臣の温厚な人柄が出ておりました。これからの益々のご活躍を祈念いたします。 鈴木敦(昭62法)



吉田晴美政務秘書官(平7日)

### 新校友会会員歓迎パーティー2012開催しました!!

立教大学校友会・立教大学共催で、3月21日(水)に池袋のホテルメトロポリタン池袋で開催しました。このパーティーは3月に卒業する学部4年次生を対象とし、卒業後も積極的に校友会活動に参加してもらおうことを目的として2009年度より行われていました。当日はゲストとして、フリーアナウンサー 徳光和夫氏(昭38社)をお迎えし、新校友へ激励メッセージを頂きました。他にも、校友会グッズが当たる抽選会や、ビッグバンドクラブによる演奏などのプログラムを楽しみながら、校友会や学院・大学幹部と交流する新校友の姿が見られました。4月から新しい生活のスタートを切った新校友たちの今後の活躍が期待されます。

### 第4回埼玉県校友の集い開催決定!!

この度、埼玉県校友の集いを5年ぶりに開催することが決定いたしました。埼玉県内の校友の皆様、是非ご参加ください!!  
日時：11月25日(日)  
午後開催予定  
場所：パレスホテル大宮 (JR大宮駅西口徒歩3分)

詳細につきましては、次号会報をご確認ください。  
転送メールサービス「@st-paul」終了のお知らせ  
2007年度より校友の皆さまへのサービスの一環として行ってまいりました転送メールサービス「@st-paul」を、2012年度をもって終了することとなりました。すでにお知らせいたしました。サービス終了に関する詳細につきましては、校友会ホームページをご覧ください。



ビッグバンドクラブによる演奏

応援団による応援歌・校歌

総長との交流

パーティの様子

2012年1月1日～2012年3月31日までに就任された方を掲載しています。(敬称略・卒年順)

小川 敏夫	昭45法	法務大臣
柏木 茂	昭48経	(株)シーイーシー 代表取締役社長
高野 律雄	昭59営	府中市長
鈴木 雅哉	平10社	(株)MonotaRO社長

同窓の先輩や後輩、そして仲間たちの活躍にご注目ください。